

『時事直言』 No.1489 2021年9月10日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[twitter 日本語] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[twitter 英語] [T_Masuda_eng/](https://twitter.com/T_Masuda_eng/)

[instagram] [t_masuda2019/](https://www.instagram.com/t_masuda2019/)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

今日から「増田塾」が始まりました。

講義内容はその日に発表することになっています。

本日の講義内容は下記の五項目になりました。

1. ニッケイ平均株価の年内ターゲットは 38,975 円
2. SQ 後株価動向
3. 注目の FOMC(9/21-22)
4. 金融緩和の罫
5. Covid-19 と金融・財政リセット

何故ニッケイ平均株価が年内に史上最高値になるか、その条件を話しました。

SQ 後の株価動向については、8 月 20 日前と後の日米株価動向が逆転している事実と、そこに潜む日銀の前代未聞の「知らぬ存ぜぬ戦略」を解説しました。

何故日銀はニッケイが暴落し、Topix が 2 % 以上下げたのに我関せずであったのか。

年初から 6 月 21 日まで日銀は ETF 買いで散々外人仕手に甘い汁を吸われてきたので 8 月 20 日から仕返しに出ました。

だから 8 月 23 日からニッケイは急遽上げ相場に転換、数日のうちに私の言う 9 月 SQ3 万円が現実になった。この訳の分からない話を分かり易く説明しました。

日本時間 9 月 22 日の FOMC(FRB 政策決定会合)は私の予想通りになると思っています。

そうすると NY 市場から流出が続いている百兆円単位の資金が日本に向かいます。

リーマンショックで倒産寸前に追い込まれた金融機関救済の為に始めた一時しのぎのはずの金融緩和は 2008 年以來 13 年間も続き、アメリカ経済はカンフル剤中毒、今や滝つぼを見下ろす崖っぷちに立たされているようなものです。

マイナスとマイナスを掛けるとプラスになる様に頭の中と体を覆っている衣類を脱ぎ捨てて今まで見たことも着たこともない衣類を着なくてはならない。

新型コロナに感染したくないならこの衣類を着なさいと言われればみんな率先して着ること間違いなし。

新しい衣類を着れば人間は新しい人間になります。

気が付いて見ると崖っぷちではなく菜の花畑で蝶と遊んでいるのです。

思想と体制をリセット(一新)しなくてはならない時がきているのです。

「信じる者は救われる」。

何のことかわからないでしょうが、たいていのことは私の嘘(想像)の通りになります。

とにかく「インターネット国際政経塾」(増田塾)で勉強して見て下さい。

来週は 9 月 13 日から再来週の 9 月 22 日(FOMC)まで毎日の講義となります。

いよいよ習近平主席も気が付いていない中国の運命と新たな世界秩序についての本題に入ります。

少し硬い話になりますが、噛み砕いてお話しするつもりです。

今日の受講生から「正に目からウロコです」と驚きのメールが届いています。

お楽しみに。

★Youtube「増田俊男チャンネル」にて毎日動画配信中！

視聴方法:Google、Yahoo などから「増田俊男チャンネル」を検索して下さい。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスタ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。